

様式2 【生活様式などの無形のもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (可 ・ 否)

区分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野 (ふりがな)	(分野) 行 事	(ふりがな) ぎょうじ	
地域独特の呼び方	—	—	
タイトル	仕事始め (山もし、初山入り、切り初め)		
伝承地域	飯館村大倉		
由来	<p>(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか)</p> <p>山の木・草・山菜・獣、鳥などすべては、山の神が管理する山の恵みであるという概念が古くから人々にあった。 正月二日の年初めに、山の神に御幣や餅を供え、豊猟や山中安全を祈願する風習が県内に広く見られる。</p>		
内容	<p>(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども)</p> <p>年中行事の一つで、正月二日の行事である。山の神様にお供えを行い、一年中の山中安全、豊作を祈願する。 切り餅一つと鉦をもって山に行き、この餅を鉦で削って木の根本に蒔き、白い紙を結いつけて拝む。その木を切って持ち帰り、正月の火のたしにする。 小柴を切るとき、おさご (神仏に捧げる米) をまいてから切ったりすることもある。</p>		
文化財等の指定状況			
問い合わせ先	飯館村教育委員会		電話 0244-42-1611

【継承活動を行っている方がいる場合】

個人	氏名 (ふりがな)			※顔写真がありましたら、コピーか電子ファイルをご恵
	性別・年齢	男 ・ 女	歳	
	生年月日	明治・大正・昭和・平成	年 月 日 生	
	住所・電話	〒 電話		
団体	職 業			
	団体名 (ふりがな)			
	代表者氏名 (ふりがな)			
	団体の設立年月日	明治・大正・昭和・平成	年 月 日	
	問い合わせ先	電話		

【フリーフォーマット】

キーワード

<年中行事>

年中行事とは、1年間の神をまつる儀礼や行事で、古くは節（セツ）、神事（カミゴト）などの言葉がそれに相当する。信仰と深くかかわりを持ち、これを行うことによって一村一郷、一家の安寧と豊作を願うとするものであった。

「山もし」とは、年の始めに行う「初山入の式」である。「山もし」の作法は、二日の午前中に杵に餅とおひねり（白米を白紙に包んだもの）を山の神に供え、山仕事の安全を祈願する行事である。